



2020年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月14日

上場会社名 株式会社アイケイ
 コード番号 2722 URL <https://www.ai-kei.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理統括
 四半期報告書提出予定日 2020年1月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東名
 TEL 052-856-3101

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第2四半期の連結業績(2019年6月1日～2019年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第2四半期	8,810	5.8	182	16.6	180	20.7	109	25.6
2019年5月期第2四半期	9,356	0.9	218	57.9	228	56.5	147	60.3

(注) 包括利益 2020年5月期第2四半期 110百万円 (24.7%) 2019年5月期第2四半期 147百万円 (60.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第2四半期	14.72	14.70
2019年5月期第2四半期	19.74	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年5月期第2四半期	7,047	2,523	35.8
2019年5月期	6,818	2,688	39.4

(参考) 自己資本 2020年5月期第2四半期 2,522百万円 2019年5月期 2,688百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期		0.00		12.00	12.00
2020年5月期		0.00			
2020年5月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年5月期の連結業績予想(2019年6月1日～2020年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,946	3.8	577	33.6	585	33.6	402	68.8	53.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年5月期2Q	7,808,000 株	2019年5月期	7,808,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2020年5月期2Q	549,100 株	2019年5月期	330,900 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年5月期2Q	7,459,869 株	2019年5月期2Q	7,477,100 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は経営環境の変化により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中通商協議及び英国のEU離脱交渉が依然として不透明なままであることから、先行きが見通し難い状況が続きました。また、国内環境におきましては、消費税増税前の駆け込み需要の反動による消費マインド低下の兆候もあり、全体としては不安定な状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループはリーディングカンパニーの最大条件を「ファンの多さ」と定義づけ「ファンづくり」を経営最大のテーマとして経営理念の実践を重ねております。

当第2四半期連結累計期間の売上面は、BtoC事業では、TVショッピングにおいて「スピードヒート温熱ベスト」、「ステップエイト(場所に合わせて8通りに変化する脚立)」等が堅調に推移いたしました。また、SKINFOOD店舗における新店の開設及び閉店はなく、その店舗数は直営店21店舗(前年同四半期21店舗)、フランチャイズ店2店舗(前年同四半期2店舗)の合計23店舗(前年同四半期23店舗)となり、店舗でのキメ細かな来店促進策の実施によりほぼ計画通りの売上で推移いたしました。

BtoBtoC事業では、マーケティングメーカーとして確固たる基盤を築くため、自社開発商品の売上比率を2020年5月期において40%まで高めることとし、商品開発に注力してまいりました。売上面では前第2四半期連結累計期間と比較して店舗ルート、海外ルートは増収いたしましたものの、生協ルート及び通販ルートは減収となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高8,810百万円(前年同四半期比5.8%減)、営業利益182百万円(前年同四半期比16.6%減)、経常利益180百万円(前年同四半期比20.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益109百万円(前年同四半期比25.6%減)となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年四半期比較につきましては、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。詳細につきましては、(セグメント情報等)に記載のとおりであります。

< BtoC事業 >

売上高は3,222百万円(前年同四半期比9.9%減)となり、営業利益は203百万円(前年同四半期比246.2%増)となりました。

< BtoBtoC事業 >

売上高は5,470百万円(前年同四半期比3.5%減)となり、営業損失は24百万円(前年同四半期は169百万円の営業利益)となりました。

< その他 >

その他は音声通話録音システム「VOISTORE」及びチャットシステム「M-Talk」等の売上高であり、売上高は117百万円(前年同四半期比4.1%増)となり、営業損失は12百万円(前年同四半期は11百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ315百万円増加しました。

主な流動資産の変動は、「受取手形及び売掛金」が212百万円、「その他」が149百万円、それぞれ増加したこと、「商品及び製品」が66百万円減少したことによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ85百万円減少しました。

主な固定資産の変動は、「有形固定資産」が13百万円増加したこと、「投資その他の資産」が95百万円減少したことによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は7,047百万円となり、前連結会計年度末に比べ229百万円増加しました。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末の流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ296百万円増加しました。

主な流動負債の変動は、「未払金」が115百万円、「その他」が95百万円、「1年内返済予定の長期借入金」が60百万円、「短期借入金」が60百万円、それぞれ増加したことと、「賞与引当金」が23百万円、「未払法人税等」が22百万円それぞれ減少したことによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ98百万円増加しました。

主な固定負債の変動は、「長期借入金」が65百万円、「その他」が167百万円それぞれ増加したことと、「役員退職慰労引当金」が142百万円減少したことによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債は4,523百万円となり、前連結会計年度末に比べ394百万円増加しました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ165百万円減少しました。

主な純資産の変動は、「自己株式」が148百万円増加したことによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年7月9日に公表いたしました2020年5月期通期の業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は、当社が現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	410,524	427,628
受取手形及び売掛金	2,766,254	2,978,559
有価証券	131,602	133,424
商品及び製品	2,044,917	1,978,062
原材料及び貯蔵品	9,743	11,162
その他	385,012	534,447
貸倒引当金	△6,683	△6,752
流動資産合計	5,741,372	6,056,531
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	181,641	193,359
土地	80,216	80,216
その他(純額)	102,854	104,258
有形固定資産合計	364,712	377,835
無形固定資産		
のれん	6,100	—
その他	115,201	117,573
無形固定資産合計	121,301	117,573
投資その他の資産		
その他	602,145	507,692
貸倒引当金	△11,155	△12,068
投資その他の資産合計	590,990	495,624
固定資産合計	1,077,004	991,033
資産合計	6,818,376	7,047,565
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,094,223	1,083,287
短期借入金	600,000	660,000
1年内返済予定の長期借入金	543,888	604,804
未払金	577,451	692,747
未払法人税等	103,507	80,546
賞与引当金	39,068	15,158
返品調整引当金	23,070	45,671
その他	142,023	237,125
流動負債合計	3,123,232	3,419,339
固定負債		
長期借入金	742,643	808,078
退職給付に係る負債	109,745	117,537
役員退職慰労引当金	142,700	—
その他	11,235	178,827
固定負債合計	1,006,325	1,104,443
負債合計	4,129,557	4,523,783

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	401,749	401,749
資本剰余金	404,089	409,800
利益剰余金	1,917,233	1,891,913
自己株式	△36,233	△184,275
株主資本合計	2,686,838	2,519,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,980	4,655
為替換算調整勘定	—	△1,702
その他の包括利益累計額合計	1,980	2,952
新株予約権	—	1,641
純資産合計	2,688,819	2,523,781
負債純資産合計	6,818,376	7,047,565

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)
売上高	9,356,742	8,810,457
売上原価	5,088,433	4,610,523
売上総利益	4,268,308	4,199,933
販売費及び一般管理費	4,050,044	4,017,851
営業利益	218,263	182,082
営業外収益		
受取利息	1,502	1,424
受取手数料	1,178	1,383
為替差益	6,577	—
その他	3,703	3,578
営業外収益合計	12,962	6,386
営業外費用		
支払利息	2,930	4,249
為替差損	—	3,237
その他	1	2
営業外費用合計	2,931	7,489
経常利益	228,294	180,980
特別損失		
固定資産除却損	—	5,280
減損損失	—	7,268
特別損失合計	—	12,548
税金等調整前四半期純利益	228,294	168,431
法人税等	80,695	59,852
四半期純利益	147,598	108,578
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△1,197
親会社株主に帰属する四半期純利益	147,598	109,776

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)
四半期純利益	147,598	108,578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△312	2,674
為替換算調整勘定	—	△403
その他の包括利益合計	△312	2,271
四半期包括利益	147,285	110,849
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,285	112,047
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△1,197

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	228,294	168,431
減価償却費	56,549	88,264
減損損失	—	7,268
のれん償却額	11,997	762
株式報酬費用	—	3,484
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	981
賞与引当金の増減額(△は減少)	△20,788	△23,910
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,767	7,792
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△142,700
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△4,272	22,601
受取利息及び受取配当金	△2,479	△2,375
支払利息	2,930	4,249
為替差損益(△は益)	△6,806	△399
固定資産除却損	—	5,280
売上債権の増減額(△は増加)	△67,734	△221,662
たな卸資産の増減額(△は増加)	△321,360	85,968
仕入債務の増減額(△は減少)	△110,000	△5,720
未収消費税等の増減額(△は増加)	△10,894	52,969
未払消費税等の増減額(△は減少)	△62,123	35,089
未払金の増減額(△は減少)	△151,756	115,944
その他の資産の増減額(△は増加)	△11,794	△251,489
その他の負債の増減額(△は減少)	△32,045	217,387
小計	△494,517	168,216
利息及び配当金の受取額	2,321	2,225
利息の支払額	△3,080	△4,238
法人税等の支払額	△212,596	△93,596
法人税等の還付額	—	71,272
営業活動によるキャッシュ・フロー	△707,873	143,879
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△55,568	△104,454
無形固定資産の取得による支出	△18,249	△21,599
貸付けによる支出	—	△3,300
貸付金の回収による収入	23,515	3,378
差入保証金の差入による支出	△6,765	△3,112
差入保証金の回収による収入	200	—
その他	△315	4,805
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,184	△124,282

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	571,033	60,000
長期借入れによる収入	400,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△275,119	△273,648
自己株式の取得による支出	—	△149,968
配当金の支払額	△73,502	△88,103
その他	△549	△457
財務活動によるキャッシュ・フロー	621,862	△52,178
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,558	△3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△137,637	△32,583
現金及び現金同等物の期首残高	687,850	542,126
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	51,510
現金及び現金同等物の四半期末残高	550,213	561,053

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2019年11月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式235,800株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が149,968千円増加しました。

この自己株式取得等により、当第2四半期会計期間末において自己株式が184,275千円となっております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（追加情報）

（役員退職慰労金制度の廃止）

当社は、2019年8月22日開催の第38期定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う退職慰労金の打ち切り支給を決議いたしました。

これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取り崩し、「役員退職慰労引当金」に計上しておりました142,288千円を「長期未払金」として固定負債の「その他」に含めて表示しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。